

5区分	災害防止	25の施策分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策	事業名	地すべり対策	
市町村名	長野市	ふりがな 箇所名	やぎわ 矢沢	工 期 (年度)	当 初	H9 ~ H19
当回事業費	1,210,800 千円		費用対効果 当初	-	実 績	H9 ~ H17
最終事業費	285,270 千円		評価時	4.36	完了後経過年数	5年
事業化の目的	犀川及び矢沢に面した山腹に発達する地すべり地帯で、通称大崩と呼ばれA～Dブロック群に分割される大の地すべりが集中している。Aブロックは、古い地すべり地と伝承され、近年になっても昭和38年に大規模な崩落を起こしている。また、昭和60年、平成2,3年にも活動を起こしており、山腹斜面の安定を図り、人家や市道及び(一)犀川への土砂崩落防止により国道等の保全を行う。					
事業等経過	当初計画内容	集排水ボーリング工 L=5,220m 集水井工 N=4基 水路工(開渠・明暗渠) L=4,400m 吹付法砕工 A=10,500m ³				
	最終事業内容	集排水ボーリング工 L=3,575m 集水井工 N=3基 水路工(開渠・明暗渠) L=588.4m				
	変更理由	地すべり対策事業により、地すべり活動が沈静化し概成判定したため、事業量と事業費を減とした。				
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化						
当初の費用対効果は算定していない。						
社会経済情勢の変化						
平成 9年長野市(七二会地区)人口 2,667人 908世帯・瀬脇区 人口686人 247世帯 平成23年長野市(七二会地区)人口 1,953人 833世帯・瀬脇区 人口549人 240世帯						
評 価 内 容						ランク
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない) 地すべり対策事業が計画より早期完了し、地すべり活動も沈静化していることから、事業の所定の目標を達成している。						A
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい) 主たる事業内容が集排水ボーリング及び集水井で、工事に伴う形質変更が局所且つ施設の多くが地下埋設である。よって、事業実施に伴う自然環境への影響なしと判断する。(問11-1,2)						A
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない) 地すべり活動は住民生活と直結している。施設監視体制は住民に依存しているが通報が極めて詳細で早急である。簡易な施設維持についても、地元住民で協力して行われ、住民参加意欲も非常に高い。						S
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い) 工事の必要性、重要度は7割以上、納得度は8割以上の方から評価されている。						A
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要) 当事業での改善の必要性はない。						A
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし) 地すべり対策事業が地区にとって絶対的に必要であり、対策工事により生活基盤を維持し中山間地の過疎化の歯止めと地区存続の根幹になっている。(問8-1,2)						B
部 意 見	当該事業の実施により、地すべり活動が沈静化した。地域住民の意見からも、当該事業の実施に対する評価は高いものであり、事業効果は十分発現されている。			政 策 課 見 評 価 意 見	地すべり活動が沈静化し、一定の効果が認められる。	
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等						
施設管理者として維持管理と更新について方針を示し、地区住民と協働していく体制づくりが必要である。また、地すべり対策事業に関してのアンケート結果傾向として、7割以上の方が必要・納得・重要な事業として肯定的評価、1～2割の方が判らない評価、否定的評価が僅かであった。アンケート結果での事業説明を求める意見及び判らない評価に対して、積極的な説明・PRを行い曖昧な評価を減らすことに務め、評価の精度を高め活かすことが重要である。(問13,14)						

5区分	災害防止	25の施策分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策	事業名	地すべり対策
市町村名	長野市	ふりがな 箇所名	やざわ 矢沢		

アンケートの方法及び対象

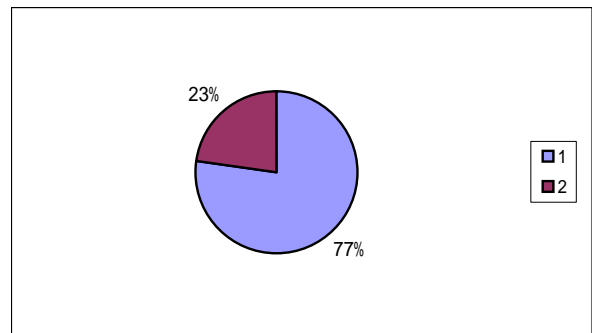
矢沢地すべり防止区域内集落となる瀬脇区長を通じて、対象小区長(飯森29戸・蓮12戸・矢沢8戸・新屋8戸)経由でアンケート用紙を各戸に配布し、各戸から小区長が回収し瀬脇区長経由で取りまとめ返答内容を集計した。

アンケート結果

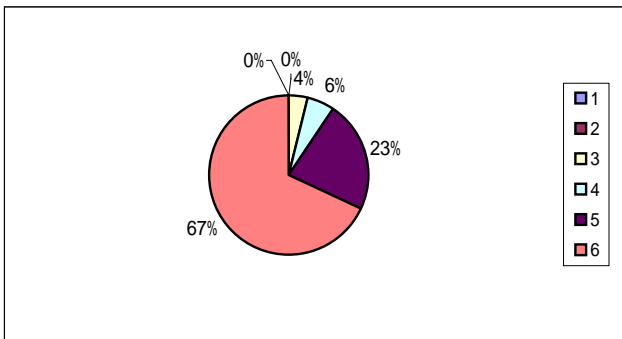
アンケートは、瀬脇区内の4小区の地域住民57戸を対象に実施し、57戸中55戸から返答を得ることができました。

(回収率96.5%)

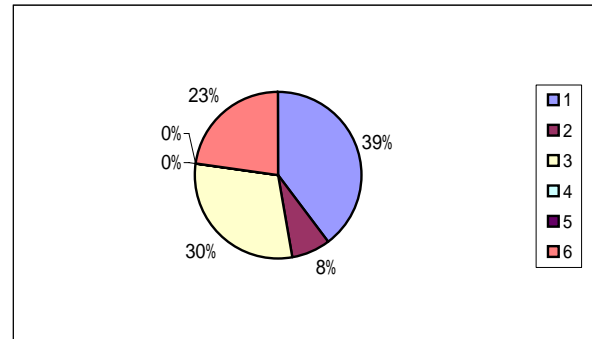
問1 あなたの性別は次のどれに該当しますか、
男性 女性



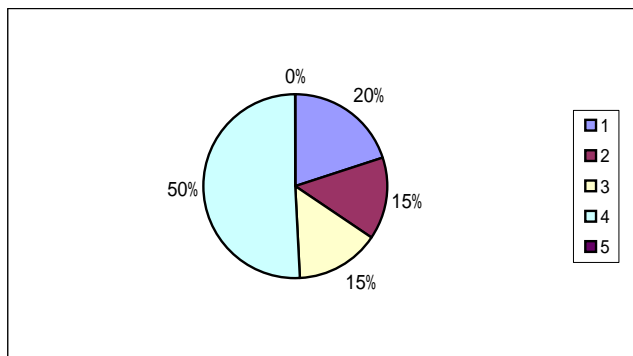
問2 あなたの年齢は次のどれに該当しますか。
20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代
50歳代 60歳代以上



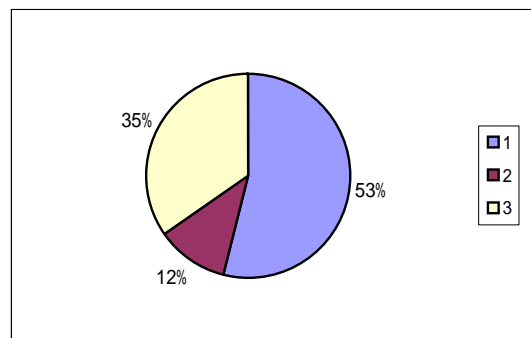
問3 あなたの職業は次のどれに該当しますか。
お勤め(パート・アルバイト含む) 自営業 農業
林業 学生 その他



問4 あなたの住まいは次のどれに該当しますか。
蓮地区 矢沢地区 新屋地区
飯森地区 その他

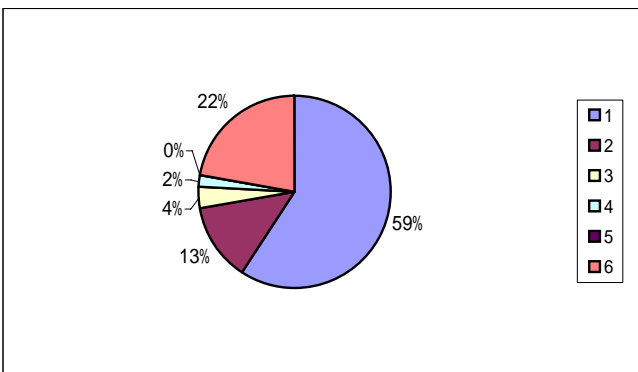


問5 今回のアンケートの工事(箇所)をご存知でしたか。
工事を実施していたことを知っている
工事を実施したことは知らないが、今の場所なら知っている
知らない



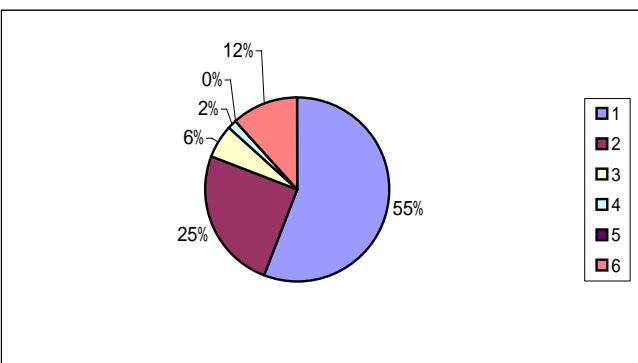
問6 - 1 行われた工事は、あなたにとって必要な工事だと思えますか、質問の箇所を知らない方も工事の目的から判断してお答えください。

必要だと思う おおむね必要 普通
あまり必要でない 必要でない わからない



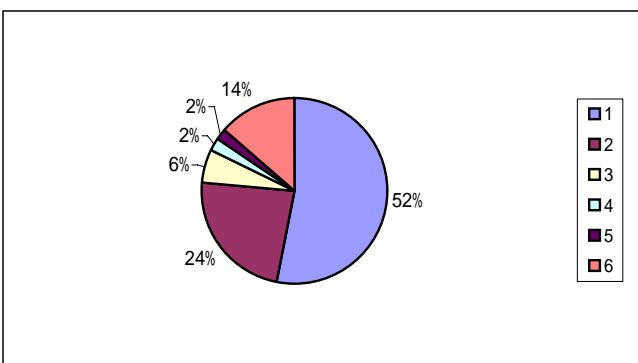
問7 - 1 行われた工事に税金が使用されたことに納得しますか、質問の箇所を知らない方も目的から判断してお答えください。

納得している おおむね納得している 普通
あまり納得していない 納得していない わからない



問8 - 1 行われた工事は、地域社会にとって重要だと思えますか。

重要である おおむね重要である 普通
あまり重要ではない 重要ではない わからない(質問の箇所を知らない)



問6 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

- ・水路は、人が日々手を入れ管理しその機能が保たれて来たが人手がなくなった。
- ・現在コンクリート水路や根止工事などの地すべり対策工事必要。
- ・地滑りが少しずつ広がってる様に思う。
- ・土砂崩れも大雨の時発生している。
- ・大きな災害につながりかねない。
- ・我が身にも関わる。
- ・山腹斜面の崩落が防止された。
- ・将来起こり得る可能性の高い災害への防止の為。
- ・地域住民が安心して生活できる為。
- ・危険箇所は対策した方が良い。
- ・地すべり地域なので、少しでも地すべりを防げるなら早くして欲しい。
- ・我家の裏も原因のわからない水が常に出ている、昔床上床下の災害を受けているので必要。
- ・地区の災害防止対策として。
- ・地すべり防止に必要工事だと思う。
- ・地すべりはいつ起きるかわからない為。
- ・何箇所かに設置してありました地すべり測定器が安定していると聞きこれからも必要と思います。
- ・居住、地域コミュニティー最低維持。
- ・地すべり防止には役にたつので。
- ・可能な限りの地すべり対策を行い防止すべき。
- ・住民の必要性に応じて実施したのでは。
- ・畑などに影響する？
- ・矢沢地区の地すべりが止まった。(砂防事務所の報告では…)
- ・地すべりを防止し生活を守るために必要である。

問7 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

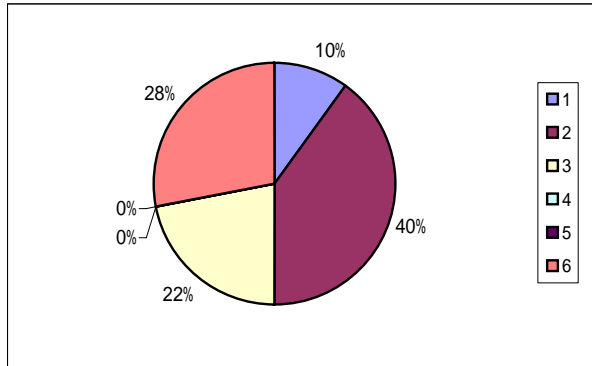
- ・地域、県土国土を保全するために、税金を使用するのは当然。
- ・当然の流れであろうと考える。
- ・国民の権利。
- ・工事金額が予想つかない。
- ・生活を守る為の税金。
- ・土砂崩落防止は個人ではできない、皆の中の税金で保全する事は当たり前である。
- ・国土を保全することは、国の責務であるので税金が使用されるのは当然である。
- ・そのための税金だと思う。
- ・地元区の負担では出来ない。
- ・公共性がある。
- ・そのために少ない収入から高い税金はらっている。
- ・住民の安心安全に使う工事であれば納得します。
- ・税金は個人の限界を越えた生活の安全確保のみ出動要請に考えるべき。
- ・個人が支払う事は出来ないから。
- ・治山治水は個人では限界がある、公共工事に対応することは当然。
- ・住民の暮らしを守る。

問8 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

- ・とても重要。
- ・少しずつ土砂崩れが宅地に近づいている。
- ・生活しているから
- ・そのままにしておく住居、道路等に影響するのではないかと？
- ・国土を保全することは、国の責務であると考え。
- ・安心して生活する為。
- ・地すべりで川をせき止めた場合を考える。
- ・地すべり対策は本地区のみでなく、他地区へもその効果が大きい。
- ・生活している人にとって大変重要な事である。
- ・住民の安全安心に使う工事であれば納得します。
- ・居住、地域コミュニティーの最低維持。
- ・可能な限り、地すべり対策を行い防止すべき。

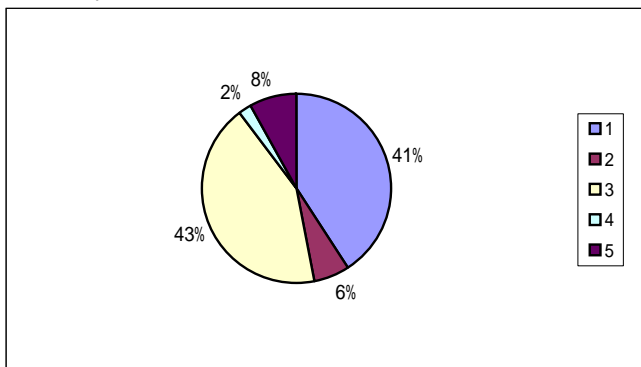
問9 - 1 この工事が完成した結果をみて、満足していますか。

満足している おおむね満足している 普通
あまり満足していない 満足していない
わからない(質問の箇所を知らない)



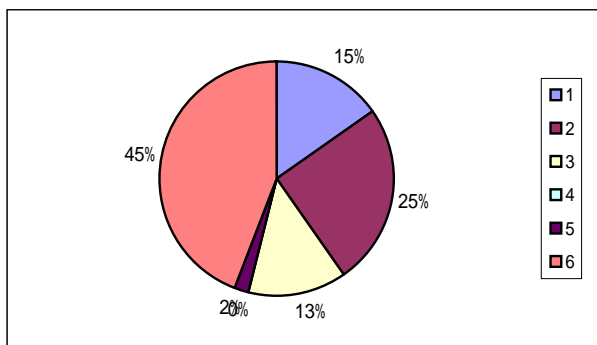
問10 - 1 施設の維持管理(草刈、水路清掃等の簡易なもの)の現状についてお聞かせください。なお、大規模な施設の修繕等については砂防事務所で行っています。

地元で協力して行っている。
気づいたら個人的に行っている。
特に何もしていないが維持管理をする必要がある。
何もしていないし、このままでよい。
その他



問11 - 1 事業の実施により、大気環境や水環境、植物や動物、景観などの自然環境の状況は、施工前と比べてどう変化しましたか。

良い やや良い 普通 やや悪い
悪い わからない(施工前の状況を知らない)

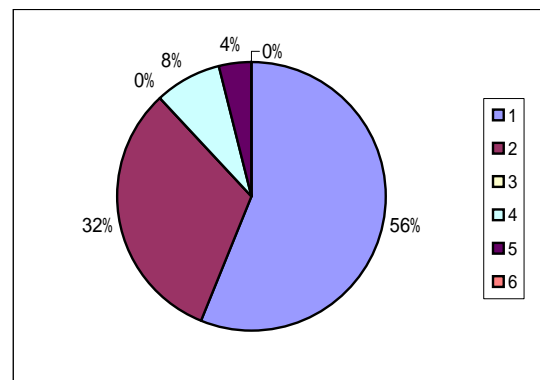


問9 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

- ・事業が行われたので
- ・今後、大雨の時に何もなければ大満足です。
- ・居住、地域コミュニティーの最低維持。
- ・完成後まだそれほど経っていないが、地すべりが発生したという報告がないので効果があったと感じる。
- ・崩落が止まった。
- ・地すべりが一時的に収まったからといって満足は出来ない。
- ・工事完成の説明会に出席出来なく良くわからない。
- ・目的がほぼ達成されていると思う。
- ・完成後の様子をよく観察していない。
- ・結果を市民に公開されているの？
- ・全市民が知らされているのか？
- ・矢沢地区の地すべりがとまった。(砂防事務所報告)
- ・効果があったか不明。

問10 - 2 施設の維持管理(簡易なもの)について、今後どのような集まりなら参加したいと考えますか。

地区全体 近隣住民 気づいたら個人的に行えばよい
参加したくない その他

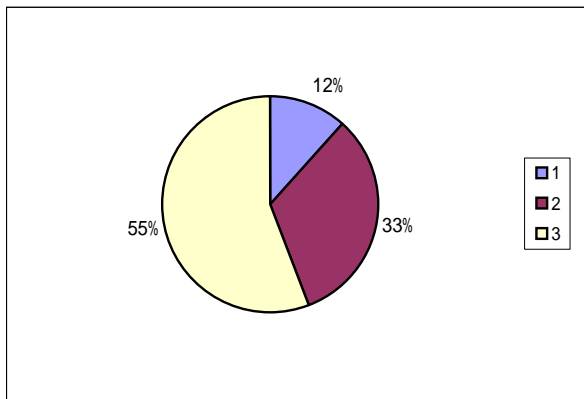


問11 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

- ・まわりの木が大きくなりすぎている。
- ・大雨時の災害の減少。
- ・カワニナなどの生息がなくなり、結果虫が見られなくなった。
- ・集落とはなれており、その現場に行く人がいない。
- ・わからない。
- ・車が入れるようになった。
- ・飯森地区については、地すべりの影響がなかった為。
- ・水ぬきの井戸や横ボーリング工事は、地すべり防止に大いに役にたっていると思う。

問12-1 行なわれた工事(完成した施設)について改善した方がよいと思う点がありますか。

改善点あり 改善点なし
わからない(質問の箇所を知らない)



問13 アンケート箇所に対してその他の御意見・御要望等ございましたらお聞かせください。

- ・行政はアンケートを良く見ていない。
- ・このアンケート結果についてはアンケート回答者にも公開されるのでしょうか？
- ・大変大事な工事ありがとうございました。
- ・今後とも見守ってください。
- ・矢沢地区工事している場所わかりませんので回答しにくいです。
- ・工事期間が長すぎる。
- ・地すべり対策工事ありがとうございました、今後も維持管理に力を入れてください。
- ・道路等も維持管理をお願いします。(地すべり対策工事現場)
- ・工事の終了に伴って、飯森地区は従来より地すべり地区ではなかったものをこの工事と七二会荘のため指定されたので飯森地区の地すべり危険地区は解除してほしい。
(住宅建設等に支障があるので…)

問12-2 改善点ありと回答された方は、さしつかえなければ、その内容をお聞かせください。

- ・コルゲートは腐損して、底に穴があいてしまい水路の下に水が回ってしまう。
- ・耐腐推性のポリエチレン管なども検討してはいかがか？
- ・老人ホーム七二会荘があるから、地すべりについての監視は継続すべきであるが計測器が撤去されてしまったのはおかしいと考える。
- ・効果が不明で答えられない。
- ・今後の災害を想定し、もう少しお金をかけ耐久性を考えた施工にして欲しい。

問14 この箇所に限らず、公共事業について御意見等ございましたらお聞かせください。

- ・公共事業を経済効果ばかりで判断するのは、やはり不合理に思えます。
- ・地域社会を形式し、存続していく上でまた、国土の保全の意味でも砂防、地すべり対策事業は必要なものだと思います。我々も応援しますので頑張ってください。
- ・行政は意見を言っても事業をやらない時、その気がない時は、難しい言葉でかえす。
- ・何か事故がおきないとやらない。
- ・公共事業に関し将来の維持管理コストが最小限になるよう今後大きな負担がかからないことを常に配慮して取り組んでほしい。
- ・地域住民へ事前事後の説明が充分にされない。
- ・住民の生活を守る為に必要な箇所は推進してほしい。
- ・御所平側に一部土砂崩れがある。
近年の大雨時には、少しずつではあるが土砂崩れが広がっている。取付道路も近い日には通れなくなりそうです。
お願いします。
- ・何を書いても変わらない、民意の反映がないので。
- ・人家に近い崩落箇所の工事をしてもらいたい。
- ・沢の崩落防止工事してもらいたい。(堰堤等)
- ・納税者および全員が納得するように説明などするべきだ。
- ・生活を守るための公共事業、維持管理は大切である。
- ・公共事業は危険なものを早めに見つけて保全することがあたりまえである。
- ・明治橋から小笹橋左岸(下流に向かって)侵食が激しく進行しています。
昭和30年代にはあった畑、瀬脇、飯森間の旧大町街道等すでに崩れてなくなっています、小手先の対策ではなく抜本的な護岸工事を望みます。
- ・問7-1にある様に税金はなんのためにあるのか、市民に安心して生活してもらうための資金である、よって地元からの要望は形式にとらわれず早急に対応していただくようお願いします。
- ・地区内の工事要請等、予算も大変でしょうがよろしくお願いします。
- ・本来の矢沢地すべりは矢沢小区の個人地権者の承諾が得られず
其の結果大崩に主力を移行したが、小区下の泥沢の大堰堤を設置しない限り矢沢地すべりは止まらない。毎年現調は受けているがなかなか実現しない是非とも実施して載きたい。

5区分	災害防止	25の施策分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策	事業名	地すべり対策
市町村名	長野市	ふりがな 箇所名	やざわ 矢沢		

凡例 ○平成9年度～平成17年度対策工範囲



集水井工施行前後

施工前



施工後



集水井工

横ボーリング工施行前後

施工前



施工後



横ボーリング工

根止工施行前後

施工前



施工後



根止工

水路工施行前後

施工前



施工後



水路工